

# 週報



2006～2007 年度

2006年11月13日 第1808回 本年度第16回

国際ロータリー  
第2560地区

## SanjoMinamiRotaryClub

2006～07年度  
クラブ会報特別企画

- 【出席率】 会員62名中51名  
【先々週の出席率】 82.76%  
【ゲスト】 地区ロータリー財団委員長 神成肅一様  
【ビジター】 三条東RCより 栗山正男君  
                  三条北RCより 山上茂夫君  
【先週のメイクアップ】  
11/11 地区ロータリー財団セミナーへ 鈴木園彦君



あの人 あの時  
安達裕君

### 会長挨拶

馬場 一敏 会長

挨拶を致します。

1. 本日はパストガバナーの神成先生を卓話にお迎えしての「ロータリー財団月間」です。
2. 先週8日の突風によって思わぬ被害がでています。これも環境の異変なのでしょうか、今までに予測できないことが多く発生します。昨日は、天候が悪く真冬を思わせるような寒さでした。
3. 三条市においても昨日、新しい市長が決まり、4年間市政を託すことになりました。首長が変われば行政がどう変わるか、「日本一若い市長」に期待したいと思います。
4. 11月9日に当クラブの第16代会長であられました相場三郎様が亡くなられました。通夜は11月11日午後7時からVIPで営まれたので三条南クラブの会長として参列して参りました。行年85歳とのことでした。ご冥福をお祈り申し上げます。

### 幹事報告

田代 徳太郎 幹事

●中條ガバナー事務所より 2007年国際ロータリー年次大会「ソルトレイクシティ国際大会」

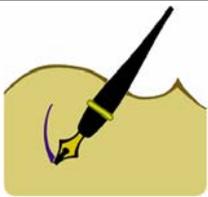
参加登録のご案内

とき 2007年6月17日～20日  
ところ 米国 ユタ州 ソルトレイクシティ  
第一次登録締め切り 2006年12月1日  
※詳細につきましては事務局へお問合せ下さい。

国際ロータリー会長  
第2560地区ガバナー  
第4分区アシスタントガバナー  
会長 馬場 一敏  
三条南ロータリー事務局

ウィリアム ビル ボイド [ニュージーランド]  
中 條 耕 二 [三条北]  
桑 原 寛 治 [加 茂]  
幹 事 田 代 徳太郎 SAA 広 岡 豊 樹  
〒955-8666 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
TEL 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail [info@sanjo-minami.jp](mailto:info@sanjo-minami.jp) URL <http://www.sanjo-minami.jp>



# 解説！ロータリーの友

広報・雑誌委員会 野中 悟 君

## 解説！11月号

● 11月は「ロータリー財団月間」です。月間に因んで特集が組まれています。本日の神成PGのお話と併せてご覧いただければより一層理解を深めることが出来るのではないのでしょうか。

横組み

● P 24～25 10月30日～11月5日は「世界インターアクト週間」とのこと。日本各地の元気あふれるインターアクターの活動が紹介されています。

・・・因みに私もかつて栃木県のインターアクターでした。クラブは違いますが、同じ栃木の宇都宮のIACが紹介されており当時を懐かしく思い出しました。

● P 34～35 「地区にたより」に今回2560地区が紹介されています。三条、三条東、吉田・・・と親しい第4分区のクラブの記事が掲載され、各クラブの活力を感じました。



～ 11月13日 ¥35,000

今年度累計 ¥403,000 ～

新潟西RC  
神成君

地区財団委員長として卓話にお招きいただきまして有難うございます。拙い話ですが、よろしくお願い致します。

三条東RC  
栗山君

メイクアップさせていただきました。BOXに協力致します。

馬場(一)君  
田代君  
広岡君

パストガバナー神成先生、卓話宜しくお祈いします。BOXに協力神成パストガバナー、本日のロータリー財団月間の卓話においで頂き有難うございます。秋の味覚例会、大変有難うございました。11月の大きな仕事がひとつ終わって少しほっとしています。

野中君  
鈴木(圀)君

本日、雑誌委員会でロータリーの友の話をします。宜しくお祈いします。11日、2560地区ロータリー財団セミナーに出席しました。本日の卓話、神成財団委員長 大変ご苦労様です。

田中(久)君  
馬場(信)君

神成財団委員長、本日はご苦労様でございます。  
①神成パストガバナーようこそ。ご指導宜しくお祈い致します。  
②新市長誕生を祝って！

安達君  
吉田(秀)君

神成直前ガバナーようこそ。BOXに協力  
三条市の新しい市長が決まりました。五十嵐川の改修の後は幹線道路の整備を願いたい。

相田君  
坪井君

三条市の国定新市長の誕生を祝して。  
市長選も終わりました。お蔭様でした。

佐藤(栄)君  
滝口君

当選の美酒に酔いしれておられる方と苦い酒に悪酔いされておられる方それぞれに。  
1ヶ月間選挙に明け暮れておった。大勢の人々の協力をもって勝利することが出来た。  
感謝、感謝です。

馬場(茂)君  
岡村君、草野君、坂本君、佐々木君、住谷君、田中(悌)君、銅冶君、西野君、船久保君、渡邊(光)君

日本一若い市長誕生！

BOXに協力致します。

長橋さん  
星野君

義父の逝去に際しましてはお心遣い有難うございました。穏やかな優しい父でした。皆様のご協力に感謝します。



先日、2800地区の山形の酒田に行って参りました。昔からの大地主の本間家と土門拳記念館を見学しましたが、本間家のこと、酒田のことについての講演があり、その中で本間家の家訓には重要なものが3つあるということでした。積善、陰徳、公益。公益という取り組みに関しては、庄屋が集って土地を改良したり、用水を作ったりと話し合いでする土壌があるわけです。その講演の中で、「20世紀は工業の時代であったが、21世紀は環境保全をしながら進歩しなければならない時代である」と強調されていました。ロータリー財団は国際奉仕の中でも一番力を入れるのは、国際平和の構築であります。

ケネディさんが「人類は戦争に終止符を打たなければならない、そうでなければ戦争は人類に終止符を打つことになる」と言っております。また、それ以前に山本五十六さんも「国、大なりと言えども戦は国を滅ぼす」と言っております。命と環境と平和を目指すために戦争をなくし世界平和を目指すというのがロータリー財団の最大のテーマです。

ロータリーには自発的な善意の献金として、ニコニコボックス、ロータリー財団、ロータリー米山記念奨学会があります。クラブとして一定額を集めるのも一つの方法ですが、個人個人がそれぞれ、分に応じて奉仕することはさらに重要なことと思っています。本来、クラブという組織は、会員個人の奉仕の意識を高めることに意義があるわけですから、奉仕する人を作ることが出来ないクラブは、いかにクラブの見せかけが立派でもロータリーとして高く評価することは出来ません。

従って、米山や財団の寄付がクラブの寄付パーセントに加算されることに抵抗を感ずるという意見をよく耳にしますが、ロータリーの大切な仕事は人を作ることだとするならば、奉仕する人を生んだクラブも称揚されてもよいと思っています。

ともかく、クラブの組織を維持するための一律定額の会費、いわゆる運営費と個人個人の自発的寄付を募って行う奉仕という2本立てのロータリーの制度はなかなかのものと考えます。

ロータリー財団は、1917年アトランタで開催された国際大会において、アーチ・クラフが「全世界的な規模で慈善、教育その他社会奉仕の分野でより良きことをするために基金をつくらう」と提案したことに始まり、1928年国際大会でロータリー財団と名付けられ、1931年に信託組織となり、1983年にイリノイ州法の法令の下に非営利財団法人となりました。

その指名は、2000年2月財団管理委員会において新しく改訂され、「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されています。

ロータリー財団プログラムには次の3種類があります。

### (1) 教育的プログラム

1. 国際親善奨学金
2. 世界平和フェローシップ
3. 大学教育のための補助金
4. 研究グループ交換 (GSE)
5. ロータリー世界平和および紛争解決研究

### (2) 人道的補助金プログラム

1. 保健、飢餓追放および人間性尊重 (3H) 補助金
2. マッチング・グラント
3. 地区補助金
4. ボランティア奉仕活動補助金

### (3) ポリオ・プラス・プログラム

国際ロータリーは、1979年フィリピンの600万人の児童にポリオの予防接種をするという5カ年のプロジェクトを立ち上げ、国際ロータリーの75周年基金から補助金が授与されました。

1980年代になると世界中の児童にポリオの予防接種のプロジェクトを始め、1985年にはポリオ・プラス・プログラムを設けました。ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の5つをプラスして、同時追放を目的としているためポリオ・プラスと呼んでいます。

## 地区補助金について

南クラブさんも、2006～07年度第1期募集に『「植樹による地球環境保全事業」(市内4RC合同)』として、補助金を申請され、2,700\$認証額が決定しています。大いに補助金を活用していただきたいのですが、どのようなプロジェクトなら地区補助金に該当するかは、

プロジェクトの内容	ふさわしいプロジェクト	不適格なプロジェクト
植樹	ロータリアン自ら植樹する場合	市役所や他団体に現金を寄贈し植樹を請け負ってもらう場合
車椅子の寄贈	病院、養護ホームなど不特定多数の人が利用できるような施設への寄贈	近所に足の悪い人など特定の人に贈る場合
災害救援	被災地へ毛布などを寄贈	金銭を贈る
遊具	設置	建築
お祭りや行事への協賛	お祭りの行事の一部がロータリーの主催であれば可	他団体の主催するものは不可
スポーツ大会	優勝旗、賞状、グラウンドの使用料、ユニフォームなどは適切	優勝の賞金は不可、ロータリアンが審判や会場の誘導などに参加しなければ不可
コンサート	会場費、プログラム、チラシなどは適切、演奏者がプロの場合、出演料が認められる場合もある	入場料をとるのは不可
ゴミ拾い	ゴミを拾うためのビニール袋などは適切、拾った後、協力してくれた子どもたちにお弁当やジュースを出すのは可	同行したロータリアンのお弁当は不可
パソコンの贈呈	パソコンやプリンターなどを学校や施設に贈呈するのは可	ホームページの作成の費用は不可
トイレの建設	公園のトイレなど独立したものであれば可	駅のトイレなどの改装は不可
ソーラーパネルの贈呈	パネルだけなら可	取り付けると建設条項に抵触
大時計の贈呈	望ましくないが、時計の必要性が高ければ可	時計台を取り付けると不可
ネームプレートや標識	危険な道路の交通標識のようなものであれば可	史跡の標識は不可 困窮している人に役立つ人道的プロジェクトと思えない、というのが世界本部の意見
パンフレットの作成	講演会などのパンフレットは可	募金を呼びかけるパンフレットは不可

#### ロータリーカード (Rotary International MasterCard) 入会のお願ひ

財団活動を支援する目的でカードが発行されています。このカードは皆様がカードを利用されることで自動的に財団に寄付される仕組みになっております。ゴールドカードとスタンダードカードの2種類があり、スタンダードは年会費、入会金が無料となっておりますので、カードそのものは使用しなくても（ご心配なら金庫へしまっておいても良いとのことです）是非会員になっていただきたいと本部よりお願いが参っております。カード会員が5,000名にならないとカード使用金額の財団の恒久基金へのバックがなくなります。出来れば、クラブ当たり3～5名がカード会員になっていただけますようご協力をお願い致します。

	券面	利用可能金額	カード年会費	財団への還元	付帯サービス
Gold	金色	200万円～500万円	10,500 (税込)	①ご利用金額の0.3% (1万人を超えた場合) ②年会費の内毎年3,000円	・会員専用空港ラウンジ利用 ・マイレージクラブなど会員限定サービス
Standard	銀色	30万円～50万円	永年無料	ご利用金額の0.3% (1万人を超えた場合)	紛失盗難保障など

## 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか